

©ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは [www.raptokyo.co.jp](http://www.raptokyo.co.jp) から

## 「慣れている道」

目的地へ向かうとき、カーナビをセットして向かう人が多いと思います。「カーナビに住所を入力してご来店ください」なんていうチラシもあります。便利なカーナビですが、私はこれに頼らず自分の経験と勘で目的地へ到着、しかも最短ルートでいける、と思っていました。カーナビが装着されている車に乗っても、あえてカーナビのルートと異なる道で行ってみたり、カーナビがいう到着予定時刻より早く目的地に着くにはどのようなルートがいいか考えたり…。こんなふうになんかひねくれた使い方をしていました。あまり頼りすぎると、道を覚えなくなる、などと文明の利器には負けないぞ、と極力避けようとしてきたものです。

ところが、最近は GOOGLE マップのルート機能をフルに活用しています。

特に営業で回っているときは威力を発揮します。自社で使っている顧客管理システムに GOOGLE マップを連動させ、地図上に既存のお客様や新規の営業先を表示させ、おおよその所在地を確認して営業ルートを考えたりできます。

昔は地図をみながら赤鉛筆でチェックをしたものですが、GOOGLE マップなら渋滞情報や現在位置がリアルタイムにわかり、拡大縮小も出来て非常に便利です。そして、先日、自分ではいままでも遠回りだと思っていたルートが実際には早いルートであったことを知りました。自分の知識や経験だけではなく、新しいモノを受け入れる大切さを感じました。

さて、仕事に関してはどうでしょうか。営業方法や集客方法、仕事のやり方など今まで慣れているやり方でやっていて、マイナス面に気づけずにいたことはなかったでしょうか？

例えば、いままでも否定してきたやり方や最初からウチには合わない、無理と思っていたこと、前向きに考えることもしなかった事柄などに新しいヒントは無いか、思い返してみてもいいと思います。

これは、新しい仕組みを受け入れるよいチャンスです。もちろん、その時々で事情が異なりますから、すぐに新しいことをスタートできないと思います。それでも、そのような考えに気づけただけでも自分にとってプラスになるのではないのでしょうか。

温故知新という言葉があります。昔のことをよく学び、そこから新しい知識や道理を得るという意味だそうです。昔のやり方（いままでのやり方）にも良いことも多々あると思います。それらをもう一度研究し、新しい技術や考えを取り入れて仕事に生かす。新しい仕組みや方法の習得も大切ですが、昔のやり方と新しいやり方を組み合わせることが出来れば更にプラスになると思います。

自分なりに車を走らせていたら、行き止まりになってしまったことがあります。GOOGLE でも計算できない、予想外の出会いがあったりもします。逆に迷わないようにと思い、GOOGLE の言うとおりに行ったら道があまりに狭く進めなかったなんてこともあります。

どちらも長短ありますが、現代の便利な道具を活用しつつ、ひと昔前のやり方を自分なりに改善しながら、毎日の仕事に生かしていこうと思っております。

## ご案内



スマホ対応、ホームページ、販売促進活動でお困りならラップ東京へ。  
TEL:042-349-3535 (担当：田島)

ラップ東京



※ラップニュース バックナンバーもホームページからご覧いただけます。

※アンケートがありますのでよろしかったら、ご意見をお聞かせください。